No.2690　2026. 10. 20.　　第 12 例会

2026-2027年度国際ロータリーのテーマ

CREATE LASTING IMPACT

持続可能なインパクトを生み出そう

2026-2027年度国際ロータリー第2690地区メッセージ

気軽にロータリーを楽しもう

2026-2027年度岡山北ロータリークラブのスローガン

温故知新

2026～2027年度 Rotary Club of Okayama North

Rotary 週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ

岡山北ロータリークラブ

事務所／〒700-0901 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル6階西F号室
TEL.(086) 222-9590　　FAX.(086) 224-4288
E-mail : okayamakita@ok6rc.jp
http://okayama-kita-rc.jp/

例会場／岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山
例会日／毎火曜日　12:30～13:30

モバイルサイトへのアクセスは
QRコードをご利用ください。
（岡山北ＲＣホームページ）

理事・役員
2026.7～2027.6

会長	上野山　剛三	会員増強・退会防止(理事)	高橋　茂樹
副会長	馬場　幸慈海那	広報(理事)	中山　賢太郎
幹事	磯島　佳成子	奉仕プロジェクト(理事)	關　和敏
副幹事	難波　康洋	ロータリー財団(理事)	渡辺　玲行
会計	杉本　洋子	クラブ３年計画	橋田　歳一
S.A.A.	堀川　理恵	親睦活動	平野　彰雅
副S.A.A.	磯島	プログラム	永山　一己
		直前会長(理事)	高畠　浩行
		次期会長	橋田　歳

きょうのプログラム

「岡山市役所新庁舎の概要について」
岡山市総務局総務部新庁舎整備課
課長　藤　原　史　朗　様

次回10月27日のプログラム

「クラブフォーラム（R財団）」

前回10月６日の例会記録

出席の状況

会 員 数　53名（出席免除者0名）
出席者数　31名
欠席者数　22名
出 席 率　58.49％

ゲスト

春 風 亭 昇 吉 様



お祝い行事 代表 米林会員



お祝い行事進行
河口会員

スケジュール

10月　経済と地域社会の発展月間・米山月間

24日(土)～25日(日)　地区大会(倉敷アイビースクエア)
27日(火)　12：30～例会　クラブフォーラム(R財団)

11月　ロータリー財団月間

3 日(火)　例会取消し（定款第7条第1節）
10日(火)　12：30～**100％出席例会**
第5回理事役員会
17日(火)　会場移動夜間例会
21日(土)　総社RC創立55周年記念式典
24日(火)　例会取消し（定款第7条第1節）
29日(日)　岡山南RC創立70周年記念式典

本日のメニュー：洋食
次回のメニュー：ヘルシーランチ（和食）

会長挨拶



先月末の観月夜間例会では、ご夫人の皆様とともに大変温かい親睦の時間を過ごすことができました。親睦活動委員会の皆様、ありがとうございました。

本日10月6日は「国際協力の日」でございます。1954年のこの日に、日本が途上国支援のための国際組織（コロンボ・プラン）に加盟し、国際貢献の一歩を踏み出したことに由来しています。また､「ド（10）リーム（6）」の語呂合わせから「夢をかなえる日」とも言われています。

「国際協力」と「夢をかなえる」というキーワードは、まさに私たちロータリーにとって大切なテーマでございます。国際ロータリーでは､この10月を「米山月間」と定めております。日本で学ぶ外国人留学生を支援し、将来の母国と日本の懸け橋となる人材を育てる米山奨学事業は、まさに若者の「夢をかなえ」、草の根の「国際協力」を推進するロータリー独自の素晴らしい奉仕活動です。

本日の卓話には落語家の春風亭昇吉様をお迎えしております。 演題は「受け継ぐ力、変えていく力－落語に学ぶ、伝統と革新のマネジメント－」でございます。今年度のテーマの温故知新を基にお話をしていただく予定です。伊藤会員には本日の卓話に尽力していただき､大変ありがとうございました。

幹事報告



幹事報告

1．10月のロータリーレートは1$＝157円です。
2．本日例会終了後13：40より3F「サファイアの間」において「第4回理事役員会」を開催いたしますので、理事役員の皆様はご出席ください。
3．次週10月13日（火）例会は定款第7条第1節により取消しとなっておりますのでお間違いのないようお願いいたします
4．財団室NEWS10月号、ハイライトよねやまVol.318、他クラブ週報を回覧いたします。



出席報告

S. A. A.

上野山君：春風亭昇吉師匠、本日の卓話、よろしくお願いします。
磯島(慈)君：春風亭昇吉師匠、本日の卓話を楽しみにしています。
馬場君：先々週、結婚18年目のお祝いをいただき、ありがとうございました。本日、誕生日祝いもありがとうございました。
磯島(芳)君：結婚記念日のお祝いありがとうございます。
山本君：結婚記念日のお花を有難うございました。
米林君：映画の宣伝を1分間させて下さい。
伊藤君：大変お忙しい中、御無理をお願いしました。本日の卓話に感謝致します。誕生日のお祝いありがとうございます。
滝沢君：先月のミニバスケットボール大会に参加されたみな様おつかれ様でした。みな様のおかげでなんとか成功する事が出来ました。ありがとうございました。
高畠君：4度目のギリシャへ行ってきました。3度目のスパルタスロン245km無事にゴールすることが出来ました。
妹尾君：ゴルフの年度優勝いただきありがとうございました。ひきつづき下手ですががんばりますのでよろしくお願いいたします。あと、誕生日もありがとうございました。
永山君：昇吉師匠、本日はありがとうございます。お話楽しみにしております。
妹尾さん、ゴルフ同好会取り切り戦優勝おめでとうございます。娘さんが炭一鉄がお好きということで食事券ありがとうございます。
橋田君：昇吉師匠ようこそお越し下さいました。大師匠の柳昇(りゅうしょう)さんの大ファンでした。
堀川君：結婚祝いありがとうございます。今月もよろしくお願いいたします。



スマイル報告

委員会・活動報告



Intercity Meetingの開催について

2690地区第10グループ　ガバナー補佐　**角南　真一**　会員

2027年2月7日（日）にホテルグランヴィア岡山にて、当クラブと岡山備南ロータリークラブがホスト開催するIM（Intercity Meeting）のチラシを配布し、会員の皆様に協力のお願いをされました。



第5回カンボジア国際奉仕事業のご案内

国際奉仕委員会　委員長　**廣野　景治**　会員

2027年1月24日～29日にカンボジアにて環境教育とゴミ箱の設置を行う国際奉仕事業についての案内がありました。

同好会報告　〈ゴルフ同好会〉

ゴルフ取切戦

（同好会幹事　坪井　翔）



取切戦優勝の妹尾会員

卓話

「受け継ぐ力、変えていく力　― 落語に学ぶ、伝統と革新のマネジメント ―」

春 風 亭 昇 吉 師匠



300年以上続く落語の歩みと修業の世界を手がかりに、「守るべき本質」と「変えるべき方法」を考え、社会や技術の変化に適応しながら、伝統を次代へつなぐための視点をお話しいただきました。



■プロフィール

落語家（真打）・一般社団法人落語ユニバーサルデザイン化推進協会 代表理事
岡山県赤磐市出身　1979年10月生まれ
東京大学経済学部卒業、第1回東京大学総長大賞受賞。春風亭昇太に入門。
2021年真打昇進。テレビせとうち「プライド せとうち経済のチカラ」MC。
放送大学・岡山理科大学講師。気象予報士・防災士。赤磐市広報大使。
テレビ・ラジオの司会、大学講師、気象予報士・防災士としても活動。
著書：「マンガでわかる落語」（誠文堂新光社）、「まんじゅうこわい」（合同出版）。

仕立ての職人技 俳優に

映画「遥かな町へ」公開中

鳥取県倉吉市を舞台に、人生に迷った中年の男性主人公が、14歳だった1963年に戻る映画「遥かな町へ」が9日から公開されている。物語の重要な舞台となる実家「中原洋服店」の再現を支えたのが、岡山市北区柳町で高級注文服店「テーラーロンドン」を営む米林真さん(73)、桂子さん(71)夫妻だ。主人公の父である仕立屋を演じた滝藤賢一さんと、母親役の戸田菜穂さんに長年培った仕立ての技を伝えた。(江見肇)

岡山・テーラーロンドン 米林夫妻



「素晴らしい体験でした」と話す米林真さん、桂子さん夫妻

心得や採寸法 撮影も見守る



鳥取県倉吉市の撮影現場で写真に納まる滝藤賢一さん(左)と米林真さん

米林さんは立命館大経営学部を卒業後、東京で就職。「テーラーロンドン」を興した父の実さん(故人)が病気で倒れたため、78年に帰郷して仕事を継いだ。同業者が減る中、確かな仕事ぶりが支持され、今ではインターネットを通して岡山県内外から注文が寄せられる。

「映画の舞台である昭和30年代の仕立屋の様子を知り、かつ確かな腕を持つ人を探していた。条件にかなう人がなかなかおらず、ようやく見つけたのが米林さんだった」と安川唯史プロデューサー。映画好きでもある米林さんは、製作側からの思いがけない協力依頼を快諾した。

「中原洋服店」は、白壁土蔵群がある倉吉市中心部の空き家を改装して整備。米林さんは昨年8月、岡山を訪れた助監督に裁断場や生地の棚、接客スペースといった店内デザインを助言し、高級生地なども店から持ち込んだ。

滝藤さんは撮影前に2度米林さんを訪ね、テーラーの心得や採寸、生地に裁断線を記すチャコ(チョーク)の引き方、アイロン掛けなどについて熱心に学んだ。撮影現場では米林さんが監督とカメラの横で見守り、桂子さんも戸田さんに裁縫やアイロンの使い方を教えた。

「『その作業はこの角度から撮るのがベストです』といったアドバイスまでいただき、大変助かった」と錦織良成監督(64)。米林夫妻は、仕立ての細かな所作を一つ一つ吸収しようとする2人の真剣な姿が印象に残り「2人とも熱心で、すぐに習得した。さすが俳優さん」と声をそろえる。

夫妻は4日、倉吉市であった先行上映会に招かれ、初めて完成作品を鑑賞した。滝藤さんもテーラーロンドンで仕立てたスリーピーススーツ姿で出席し、会場の注目を集めたという。

「滝藤さんは仕立屋にしか見えなかった。アイロンを当てるのも、ただしわを伸ばすためではなく、水分と熱で繊維を変化させ形を作るためだと理解してやっていた」と米林さん。夫妻が伝えた職人の技と心意気は、スクリーンの中で息づいている。

「遥かな町へ」は、鳥取県出身の漫画家谷口ジロー(故人)の同名作品を映画化。旧邂逅尋常小(真庭市)でもロケがあり、岡山市出身の俳優甲本雅裕さんも出演している。岡山県内では岡山メルパで上映中。

スーム 遥かな町へ 建築デザイナーの中原博史(大谷亮平)は故郷の鳥前で倒れ、1963年の14歳の自分(及川桃利)として目覚める。父(滝藤賢一)が若くして失踪することを知る博史は、母(戸田菜穂)や初恋の智子(磯谷萌々子)との日々を大切にしながら、父の失踪を防ごうと奔走する。

記事「2026年10月12日付 山陽新聞」



10月9日より岡山メルパ（北区中山下福武ジョリービル）にて上映中

総社RC例会訪問



上野山会長挨拶


幹事も挨拶

10月8日（木）上野山会長、磯島幹事、廣野で総社ロータリークラブの例会を訪問し、11月21日に創立55周年記念式典を迎えるお忙しい中で皆様に歓待していただき、親子の絆を深めてまいりました。

当日は、岡山県議会議員であり、総社吉備路RC会員の江本公一氏の卓話があり、浄土真宗の修行法「内観療法」によって児童福祉施設で子供たちの更生に携わった経験談を拝聴いたしました。

また、例会は総社駅に近い「浅尾陣屋　集義館」で開催され、総社RC事務局もサンロード吉備路の改修工事を機に、こちらに移転されています。

お城を持たない小大名や旗本の役所を「陣屋」と呼び、「集義館」は学問所として1850年代に浅尾藩主によって建てられましたが、長州藩士によって襲撃されるなど幾多の変遷を経て、1995年に後世に残すために再建され、地域のお茶会や集会など人々が集う場所となっているそうです。

（廣野　記）





会報委員会：武南浩二、妹尾一人、河口敏浩、佐々木和也、角南真一